取扱説明書
上手にご利用いただくために

正しく安全にお使いいただくために、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。ご使用中にわからないことや不具合が生じたときにお役に立ちます。
特に、安全上のご注意は必ず読んで正しくお使いください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに「保証書」とともに必ず保存してください。

除湿機

形名 **AD-100GS**
AD-80GS

目次　ページ

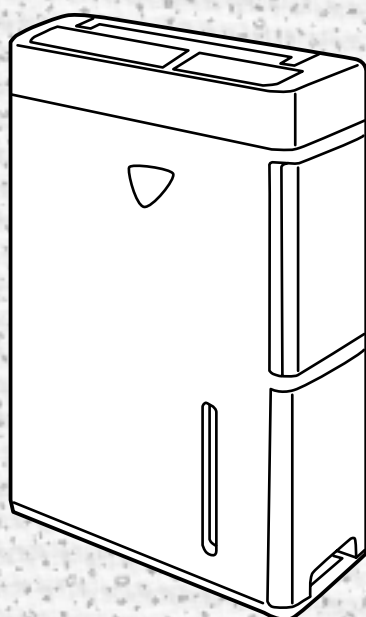
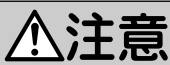
ご使用前に

使い方

お手入れのしかた

困ったとき

保証書別添

株式会社 富士通ゼネラル

安全上のご注意

- ご使用前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この項目は、いずれも安全に関する内容ですので、必ず守ってください。
- 『警告』『注意』の意味は次のようになっています。

⚠警告	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されるもの。
⚠注意	取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険が想定されるものおよび物的損害のみの発生が想定されるもの。

（物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。）

絵表示について

⚠記号は、警告・注意を告げるものです。（⚠は回転物注意を示します）

⊘記号は、禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くの絵は具体的な禁止内容を示しています。（左図の場合は、分解や修理・改造の禁止）

●記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものです。記号の中の絵は具体的な指示内容を示しています。（左図の場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください）

使用時

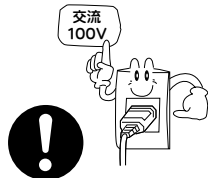
⚠警告

電源プラグを抜いて運転の停止をしないこと

過熱や火災の原因となります。

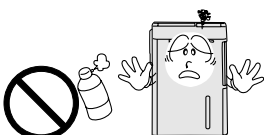
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないこと

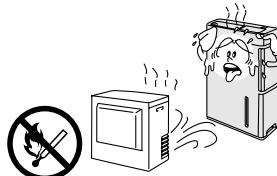
感電の原因となります。

電源は交流 100V のコンセントを使うこと

交流 100V 以外を使うと火災や感電の原因となります。

電源プラグは、刃および刃の取付面にホコリがついているときはよくふき取り、ガタツキのないように刃の根元まで確実に差し込むこと

ホコリがついたり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因となります。

スプレーなどを吹きつけたり、スプレー缶を近くに置かないこと

可燃性スプレーや化学薬品を近くで使うと火災や爆発の原因となります。

発熱器具（ストーブやファンヒーター）の近くに置かないこと

樹脂部分が溶けて引火し、火災の原因となります。

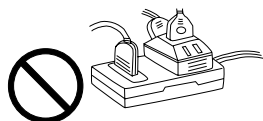
タンクに溜まった水は捨てること

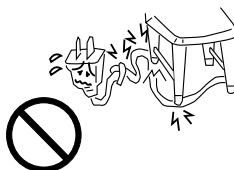
誤って飲んだり、他の用途に使用すると病気や思わぬ事故の原因となります。

使用時

次ページへつづく

⚠警告

電源コードを途中で接続したり延長コードの使用、他の電気器具とのタコ足配線をしないこと

感電や発熱・火災の原因となります。

電源コードを傷付けたり、加工しないこと

電源コードの上に重い物をのせたり、加熱したり、引っ張ったり、束ねて通電したりすると破損し、感電・火災の原因となります。

電源コードをふすまやドアに挟まないこと

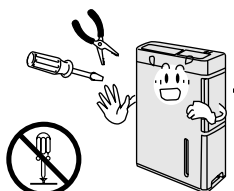
電源コードが破損し、感電や火災の原因となります。

吹出口フラップ(ふた)やスポット乾燥フラップ・吸込口に指や棒などを入れないこと

内部でファンが高速回転しているのでケガの原因となります。

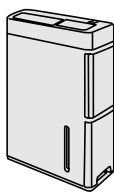
異常時(こげ臭いなど)は、運転を停止して電源プラグを抜き、お買上げの販売店または当社サービス窓口にご連絡ください。

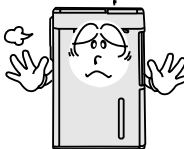
異常のまま運転を続けると故障や感電・火災などの原因となります。

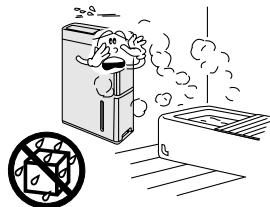
改造はしないこと
また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしないこと

火災・感電・ケガの原因となります。修理はお買上げの販売店または当社サービス窓口にご相談ください。

据付時

⚠注意

床が水平で丈夫な場所で使用してください。

運転音が大きくなったり、除湿機が倒れ内部の水が室内にこぼれて家財などをぬらしたり、感電や漏電・火災の原因となることがあります。

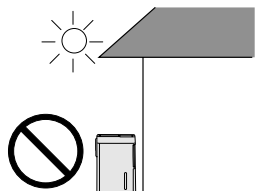
除湿機本体および排水用ホースの周囲温度が氷点下になる場合は使わないでください。

本体やホース内部の水が凍結し、室内に水がこぼれ家財などをぬらしたり、感電や漏電・火災の原因となることがあります。

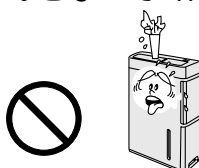
水のかかりやすい場所(浴室内など)で使わないでください。

水がかかると感電や漏電・火災の原因となることがあります。

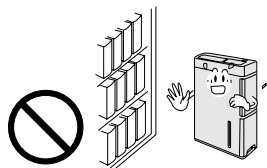
安全上のご注意（つづき）

据付時

⚠注意

屋外で使わないでください。

屋内専用です。直射日光・雨風の当たる場所で使うと過熱や感電・漏電・火災の原因となることがあります。

除湿機の上に花瓶など水の入った容器をのせないでください。

万一倒れて、水が除湿機内部に入ると電気絶縁が劣化し、感電・漏電・火災の原因となることがあります。

食品や美術品・学術資料などの保存など、特殊な用途には使用しないでください。

保存品の品質低下の原因となることがあります。

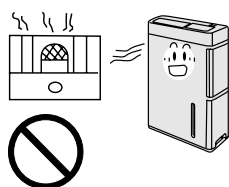
油・可燃性ガスのもれるおそれのある場所に設置しないでください。

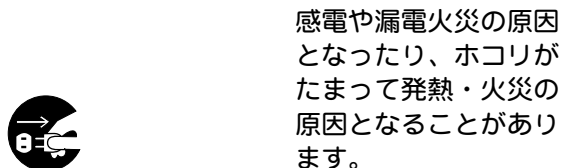
万一ガスがもれて除湿機の周囲にたまると、火災の原因となることがあります。

連続排水する場合は、排水用ホースの配管処理を確実に行ってください。

ホースが折れ曲がっていたり､途中に上りの勾配があると排水が不完全になり、水が室内にこぼれ家財などをぬらしたり、感電や漏電・火災の原因となることがあります。

使用時

除湿機の風が直接当たる場所に燃焼器具を置かないでください。

燃焼器具の不完全燃焼の原因となることがあります。

長時間使わない場合は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

感電や漏電火災の原因となったり、ホコリがたまって発熱・火災の原因となることがあります。

押入れやクローゼット内で使うときは、子供や幼児が入らないようにしてください。

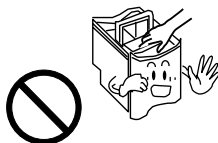
温度が上昇し、脱水症状を起こすおそれがあります。

除湿機の上に乗ったり､腰掛けたり､踏み台にしたりしないでください。

落下・転倒などによりケガの原因となることがあります。

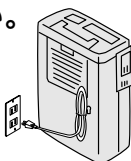
電源プラグの抜き差しは、電源プラグを持って行ってください。

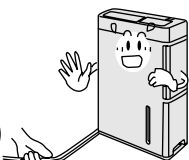
電源コードを引っ張って抜くと芯線の一部が断線して発熱・発火の原因となることがあります。

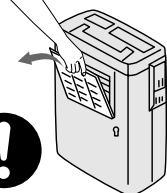
タンクのフロートレバーを外さないでください。

フロートレバーを外すと運転しなくなったり、タンクの水が室内にこぼれ家財をぬらしたり、感電や漏電の原因となることがあります。

使用時

⚠注意

電源コードを束ねたまま使用しないでください。

発熱により火災の原因となることがあります。

電源コードを引っ張って除湿機を移動させないでください。

電源コードを引っ張ると芯線の一部が断線して発熱・発火の原因となることがあります。

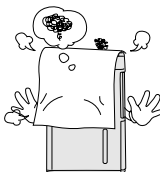
保管後の使い始めや長時間連続して使うときは、特にフィルターや排水用ホースなどを定期的に点検してください。

過熱や漏水の原因となることがあります。

洗濯物を乾かすときは、除湿機を洗濯物の真下に置かないでください。

水がたれて内部に侵入したり、洗濯物が落ちて吹出口をふさいだりして漏電・感電・過熱の原因となることがあります。

除湿機を水洗いしないでください。

漏電や感電の原因となることがあります。

吸込口・吹出口（フラップ）をふさがないでください。また、洗濯物などをかけないでください。

洗濯物が傷んだり、発熱・発火の原因となることがあります。

掃除するときは運転を停止し、電源プラグを抜いてください。

ケガや感電の原因となることがあります。

保管後の使い始めや連続排水するときは、ホース内に異物や汚れなどが詰っていないことを定期的に点検してください。

過熱や漏水の原因となることがあります。

本体を倒したり、倒したまま運転しないでください。

タンクの水がこぼれて床をぬらしたり、過熱の原因となることがあります。

移動するときは必ず運転を停止し、タンクの水を捨て、ハンドルを持って移動してください。

移動中に内部の水が室内にこぼれ家財などをぬらしたり、感電や漏電・火災の原因となることがあります。

お願い

本体を倒さない！

倒すと水が本体内部に浸水し、故障の原因となります。

本体を横倒しして運ばない！

故障の原因となります。

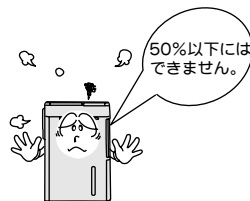
運転と性能について

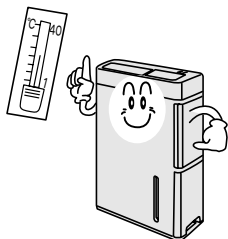
除霜運転について

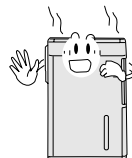
約15℃以下のお部屋で除湿運転をすると、内部の蒸発器に霜がつきます。この霜を取るために多いときで約30分に1回霜取装置が自動的に働きます。（約5分間）

●除霜運転中は風が出なくなりますが、故障ではありません。
●除霜運転中は送風が止まるため、除湿及び、空気清浄が停止します。
●除霜運転中に電源プラグを抜いたり、運転を停止しないでください。

低湿度（約50％以下）に維持することには適しません

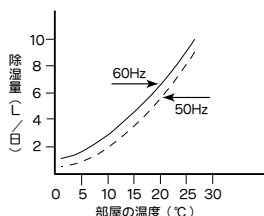
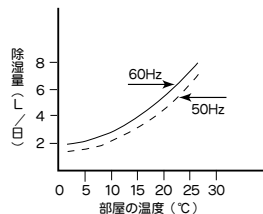
この除湿機は日常生活において不快な湿気を取り除いたり、室内での洗濯物などの補助乾燥に使用するもので、特に低湿度に保ちたい場合は適しません。

運転可能な部屋の温度は1～約40℃

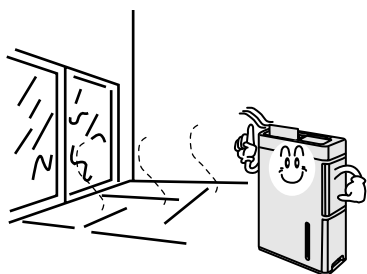
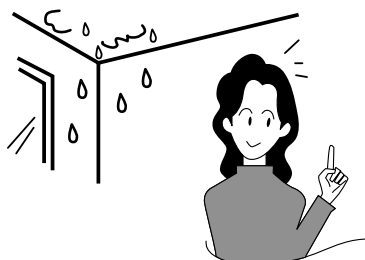
室温が約40℃以上では保護装置が働き、運転を停止します。1℃以下の場合は除湿不能および機械の故障の原因となります。

運転中の室温の上昇について

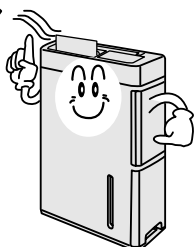
除湿機には、冷房機能はありません。むしろ運転中熱を発生します。このために室温が1～2℃上昇することがあります。なお、押入れなどで使用した場合は、更に温度が上昇することがあります。また、扉や窓などを閉め切って使用するため、室内にある他の電気製品などの熱や太陽からの輻射熱などによって、それ以上に室温が上昇することがあります。

除湿能力について

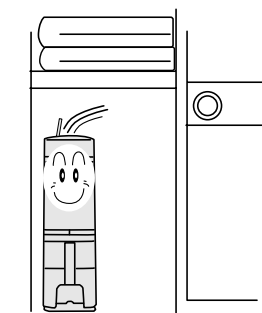
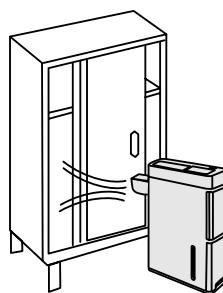
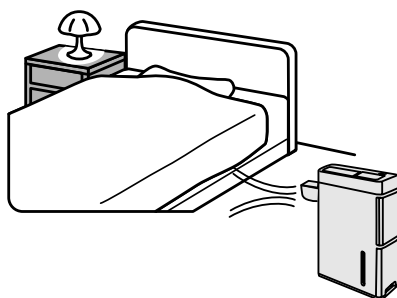
除湿量は、部屋の温度が下がるにつれて少なくなります。

●グラフに示す除湿量は、室温27℃、相対湿度60％を維持する室内で、最大除湿能力を発生する「衣類乾燥・スポット乾燥」で吹出口フラップを全開にして運転した場合の1日当たりの除湿能力を示しています。他の使用方法で運転した場合や、各フラップの開き具合により除湿量が少なくなる場合があります。
●同じ室温でも相対湿度の高い場合は除湿量が多くなり、低い場合は少なくなります。また、同じ相対湿度でも部屋の温度が高い場合は除湿量が多くなり、低い場合は少なくなります。
●「自動除湿」運転の場合は、湿度が約60％以下になると、自動的に除湿運転を停止し送風運転となりますので、除湿量が少なくなることがありますが異常ではありません。
●除湿機を押入れやクローゼットに入れて使用する場合は、内部の湿気を短時間で取り除いてしまうため、運転開始直後以降は極端に除湿量が少なくなることがありますが異常ではありません。

AD-100GSの場合
（湿度60％のときの例）

AD-80GSの場合
（湿度60％のときの例）

上手な使い方

畳やじゅうたんなどの除湿に

天井や壁の結露防止やカビの発生抑制に

ぬれた洗濯物の乾燥に

洗濯物の真下に除湿機を置かないでください。

乾きにくい衣類は除湿機の風が当たるようにすると効果的です。

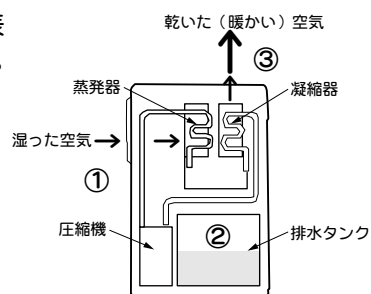
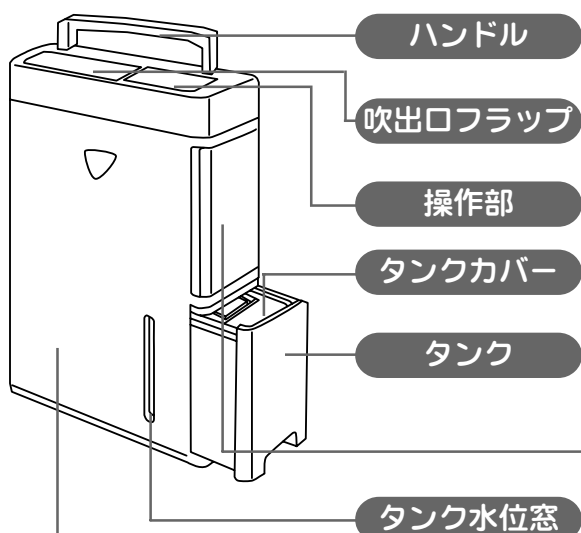
押入れやクローゼット内の除湿に

ベッド下の床の除湿、下駄箱の中などの狭い所の除湿に

スポット乾燥フラップを開いてください（吹出口フラップは閉じてください）。

除湿の原理

コップに冷たい水を注ぐと、まわりの空気が冷やされて、コップの表面に水滴がつきます。除湿機はこの現象を利用し、湿気を取ります。
①部屋の空気を吸込み、蒸発器で冷やして湿気を水滴に変えます。
②水滴は排水タンクに落ちます。
③除湿された空気を凝縮器で暖め、吹き出します。
この①②③の繰り返しで部屋の湿気を取り除きます。

各部の名前と働き

正面

ハンドル
吹出口フラップ
操作部
タンクカバー
タンク
タンク水位窓

滴下防止ストッパー（内部）

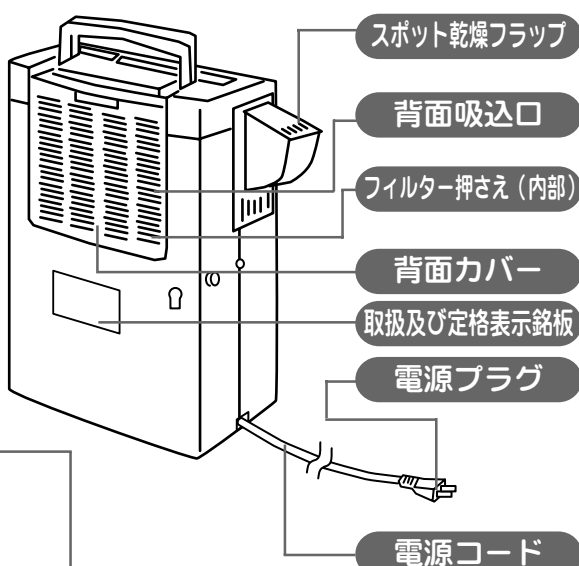
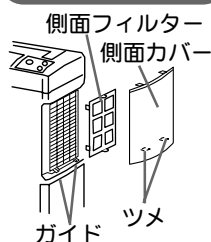
ストッパー
排水口

●タンクを出したとき、排水口をストッパーでふさいで、除湿した水が排水口から滴下するのを防ぎます。
●連続排水するときは15ページを参照してください。

背面

スポット乾燥フラップ
背面吸込口
フィルター押さえ（内部）
背面カバー
取扱及び定格表示銘板
電源プラグ
電源コード

側面吸込口

側面フィルター
側面カバー
ガイド
ツメ

●側面カバーを外すときは、手前に引いて外してください。
●取り付けるときは、ガイドとツメを合わせるようにして水平に押し込んでください。

付属品

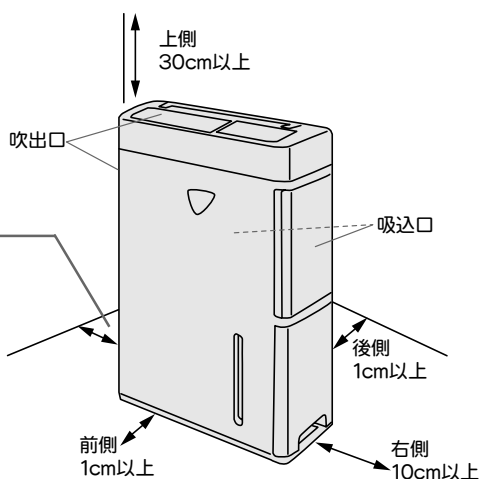
空気清浄フィルター（1個）
＊空気清浄フィルターは、梱包箱の中に同梱されています。
　取り付けるときは、ポリ袋から出して取り付けてください。（☞11ページ）

設置場所

※効率よく運転するために右図のスペースを確保してください。スペースを確保しないと、除湿能力が低下する原因となります。

左側 1cm 以上
※スポット乾燥運転時は 20cm 以上

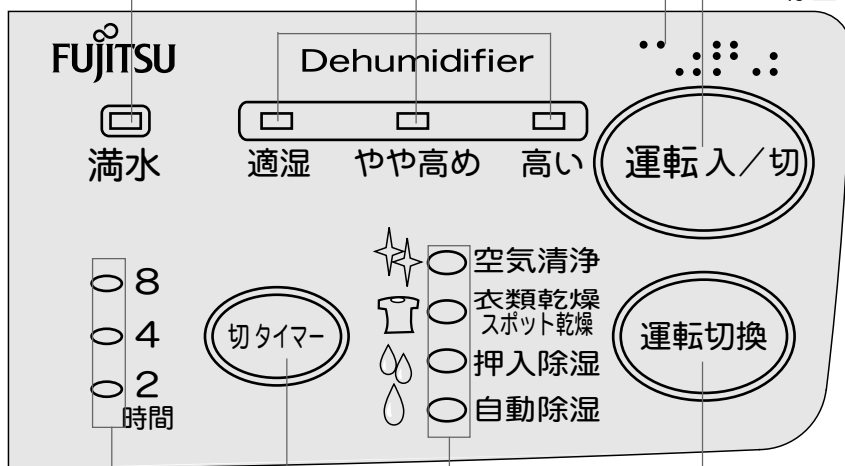
お知らせ

※電波が弱いときや室内アンテナ使用時などに、テレビ、ラジオ、補聴器などに雑音が入る場合があります。このときには除湿機から70cm以上離してお使いください。

湿度目安の表示について

除湿機の湿度表示は、一般の湿度計と同じく相対湿度で表しています。空気中の水分量が同じでも、温度が違うと湿度の値は変わります。また、同じ室内でも、空気の対流が悪い場所では湿度が異なることがあります。このように、温度の差や空気の対流の差によって、除湿機の湿度表示と他の湿度計の表示が違うことがあります。

相対湿度とは……

その温度の空気が含むことのできる最大水分量を100として、現在の空気中の水分量が100に対して何%かを表すものです。

操作部

湿度目安ランプ

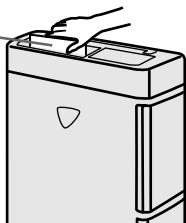
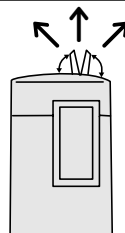
	運転中の湿度目安ランプ		
周囲の湿度	約60%未満	約60～70%	約70%以上
点灯するランプ（目安表示）	「適湿」	「やや高い」	「高い」

●運転停止状態（電源プラグがコンセントに差し込んであり、運転ボタンを「切」にした状態）では、周囲の湿度が70%になると湿度目安ランプ「高い」が点灯して湿度が高いことをお知らせします。除湿運転の目安にしてください。

各部の名前と働き（つづき）

吹出口フラップ（ふた）について

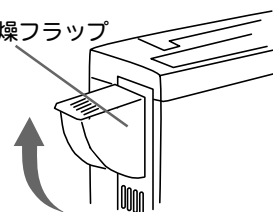
運転するときは、必ず吹出口フラップ（ふた）を開けてください。

＊吹出口フラップ（ふた）を開けないで運転したり、開け方が少ないと過熱防止装置が作動して運転を停止することがあります。

＊吹出口フラップに無理な力をかけないでください。

＊吹出口フラップを開く角度により、空気の吹出し方向を調節することができます。

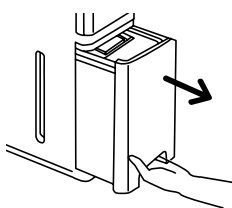
スポット乾燥フラップについて

下駄箱の中などの狭いところを除湿するときはスポット乾燥フラップを開いてください。（上面の吹出口フラップは閉じてください）

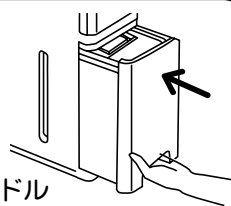
スポット乾燥フラップ

＊スポット乾燥フラップの角度は調節することができます。
＊上面の吹出口フラップを開けたときよりも各運転の能力はいくぶん落ちます。

タンクについて

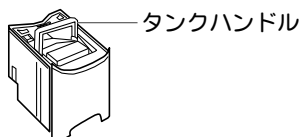
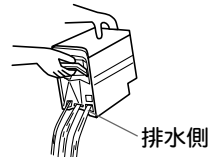
出し方

タンク中央下端の凹部に指を掛け、静かに手前に引き出す。

入れ方

タンクを水平にして静かに奥まで確実に入れる。

＊入れるときにタンクハンドルを倒す必要はありません。

タンクの水の捨て方

1 運転を停止し、タンクを取り出す。

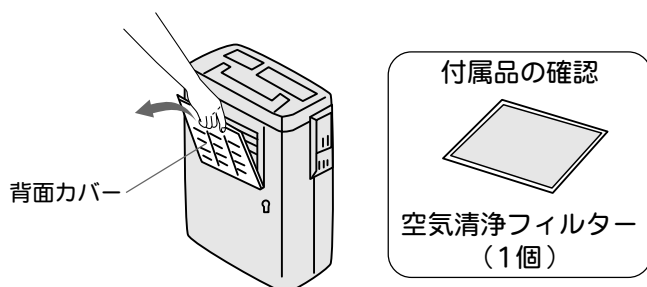
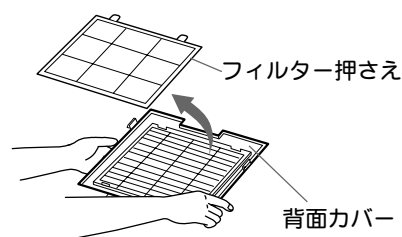
2 タンクハンドルを持ち、静かに運ぶ。

3 排水するときはタンクを傾け、排水側からゆっくり排水する。

4 タンクを本体に入れる。

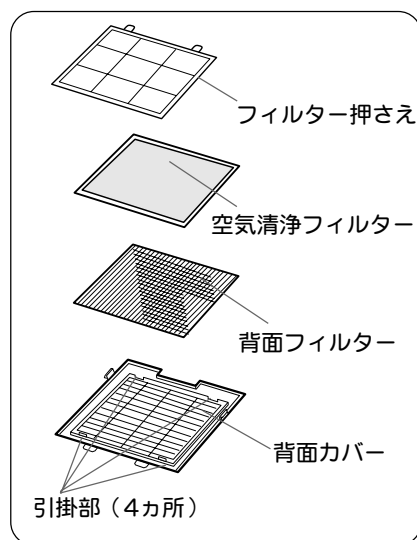
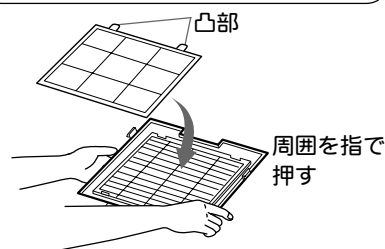
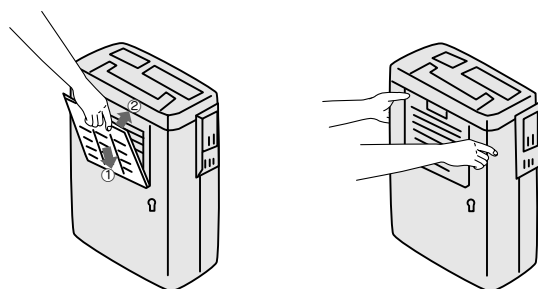
お知らせ

※滴下防止ストッパーで排水口からの水の滴下を防ぎますが、排水口付近についた水が滴下することがあります。
※運転中にタンクを抜いても「ピーピー」と５秒間ブザー音が鳴りますが異常ではありません。

付属品の確認と取り付け

空気清浄フィルターの取り付け方

1　背面カバーを外す

2　フィルター押さえを背面カバーから外す

3　空気清浄フィルターを背面カバーに取り付ける

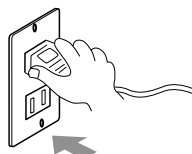
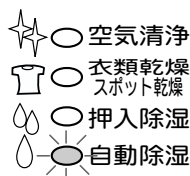
①空気清浄フィルターをポリ袋から取り出し、背面カバーの引掛部（4ヵ所）にはめ込むように入れます。（背面フィルターの上に空気清浄フィルターをのせます）
②フィルター押さえの平らな面を上にし、背面カバーの引掛部（4ヵ所）に入れます。（凸部を上側にして入れます）
③フィルター押さえの周囲を指で押し、確実に取り付けられていることを確認してください。
●空気清浄フィルターがフィルター押さえからはみ出さないように取り付けてください。また、フィルター押さえが確実に取り付けられていないと、本体への背面カバーの着脱ができません。
＊交換用の空気清浄フィルター（形名：AD-F1形）にはフィルター押さえが付属しています。

4　本体に取り付ける

＊片方をはめ込んでからもう一方を押し込むと、取り付けやすくなります。

運転のしかた

●室温が低いとき（約15℃以下）には、多いときで30分に1回程度、自動で除霜運転を行います（約5分間）。除霜運転中は、風が出なくなりますが故障ではありません。
●タンクが正しく入っていることを確認してください。正しく入っていないと運転しません。
●必ず吹出口フラップ（ふた）または、スポット乾燥フラップを開いて運転してください。閉じたまま運転したり、開け方が少ないと過熱防止装置が動作して、除湿運転（圧縮機）が停止することがありますのでフラップを大きく開けて運転してください。

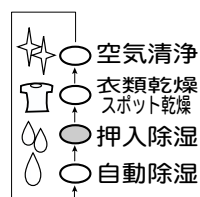
1 電源プラグをコンセントに差し込む

●運転切換ランプの「自動除湿」が点滅します。

空気清浄
衣類乾燥 スポット乾燥
押入除湿
自動除湿

2 運転ボタンを押す

●運転切換ランプの「自動除湿」が点灯し、運転を開始します。

3 運転切換ボタンを押し、お好みの運転にする

●押すごとに、運転切換ランプが次の順序で点灯し、切り換わります。

停止するとき

もう一度、運転ボタンを押す

●運転切換ランプが消灯し、運転を停止します。

タンクが満水になると

●タンクが満水になると自動的に運転を停止し、満水ランプが点灯し「ピーピー」と5秒間ブザー音で満水であることをお知らせします。また、運転中にタンクを取り出してもブザー音が鳴りますが異常ではありません。

操作音について

ボタンを押すとブザーが「ピッ」と鳴ります。

●1回押すごとにブザーが「ピッ」と鳴り、設定が順送りされます。
●起点（自動除湿、切タイマー２時間）に戻ると「ピー」と長めの音になります。

お知らせ

●電源プラグを差し込んだ後や、除湿運転停止後すぐに運転操作をしても機械保護のため、除湿運転をしません。（圧縮機は動きません。送風ファンは回ります）約3分後に自動的に運転を開始します。
●停電があったときは、停電復帰後に自動除湿ランプが点滅し、すべての運転が停止したことをお知らせします。運転を再開するときは、運転ボタンを押し直してください。
●運転ボタンを押し直しても運転を再開しないときは、電源プラグを抜きお買上げの販売店または当社サービス窓口にご相談ください。

⚠警告

電源コードをふすまやドアに挟まないこと

電源コードが破損し、感電や火災の原因となります。

⚠注意

押入れやクローゼット内で使うときは、子供や幼児が入らないようにしてください。

温度が上昇し、脱水症状をおこすおそれがあります。

運転切換ボタンの使い方と運転状態

こんなときに	運転切換	使い方	運転状態
お部屋を快適な湿度にしておきたいとき	自動除湿	●吹出口フラップを開いてお好みの角度にする。	●湿度が約60%以下になると、自動的に除湿運転を停止します。 ※送風ファンは回ったままです。 ※運転切換ランプは「自動除湿」が点灯したままです。
押入れやクローゼットの除湿をしたいとき	押入除湿	●吹出口フラップを開いてお好みの角度にする。 ※タンク側を手前にして入れてください。 ※押入れから除湿機を取り出すときは、タンク下の本体凹部に指を掛けて取り出すと容易に引き出せます。 ※運転中はふすまやドアで電源コードを挟まないように軽く閉めてください。	●風量を抑えた除湿運転になります。 ※2時間切タイマーが自動でセットされます。 ※4時間・8時間切タイマーに変更できます。 ※連続運転はできません。
洗濯物を早く乾燥させたいとき	衣類乾燥 スポット乾燥	●吹出口フラップを開いてお好みの角度にする。 ※スポット乾燥フラップは閉じてください。	●風量をアップさせた連続除湿運転になります。
ベッド下の床や下駄箱などの狭いところを除湿したいとき		●スポット乾燥フラップを開いてお好みの角度にする。 ※吹出口フラップは閉じてください。	
目に見えない細かなホコリやタバコの煙・臭いを取り除きたいとき	空気清浄	●付属の空気清浄フィルターを取り付けてください。	●除湿せずに空気清浄運転（送風）のみになります。 ※吸い込んだ空気が空気清浄フィルターを通って吹き出されることにより空気清浄効果が得られます。 ※「自動除湿」「押入除湿」「衣類乾燥・スポット乾燥」運転のときも空気清浄効果があります。

●運転切換のメモリーについて
- 運転切換ランプは、電源プラグをコンセントに差し込んだとき、初め「自動除湿」が点滅します。（初期設定）それぞれの運転を選ぶとマイコンに記憶され、次からは運転ボタンを「入」にすると前回運転したときと同じ運転を行います。
- 電源プラグを抜いたり、停電があった場合は初期設定に戻ります。

●除湿している部屋に外の空気が入ると除湿効果が低下します。窓や扉の開閉をできるだけ少なくすると効果的な運転ができます。

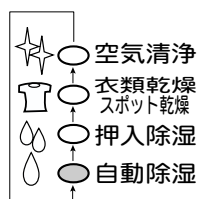
●押入れ、クローゼット内、流し台での使用は温度が高くなりやすいので、食品や温度の影響を受けやすいものは入れないでください。

●運転中に周囲の温度が約40℃以上（スポット乾燥運転時は約34℃以上）になると、安全のため自動的に除湿運転を停止し、送風のみになります。温度が下がると自動的に除湿運転を再開します。

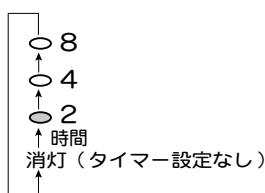
タイマー運転

＊運転を自動的に停止する切タイマーです。おやすみやお出かけのときなどに便利です。
＊タイマー時間は２・４・８時間から選ぶことができます。（２時間後・４時間後・８時間後に運転が停止します）
＊押入除湿を選んだ場合は、無駄な長時間運転を防止するため自動的にタイマー運転となり2時間が設定されます。お望みに応じて４時間・８時間も選べます。

1 運転ボタンを押す

●お好みの運転になっていないときは、運転切換ボタンを押し、変更してください。

（例）自動除湿になっている場合

2 切タイマーボタンを押し、タイマー時間を設定する

●押すごとに、切タイマーランプが次の順序で点灯します。

●時間の経過とともに切タイマーランプが切り換わり、残りの運転時間を示します。

設定した時間が経過すると、運転を停止します。（ランプは全て消灯します）

タイマー運転を停止するとき

もう一度運転ボタンを押す

タイマー時間を変更するとき

切タイマーボタンを押し、お望みの時間に合わせる

●新たに合わせた時間からタイマーが作動します。

タイマー運転を解除し、運転を継続したいとき

切タイマーボタンを押し、タイマーランプを消灯させる

お知らせ

※押入除湿運転以外は、運転切換ボタンを押すごとにタイマー時間の設定が解除されます。運転切換ボタンを押したときは、そのたびにタイマー時間を設定し直してください。
※タンクが満水になるとタイマーは止まりますが、タンクの水を捨てて、タンクを本体にセットした後、再び作動します。（残り時間運転します）

連続排水のしかた

近くに排水できる場所があれば、排水用ホースを取り付け、連続排水することができます。長時間運転でき、タンクの水を捨てるわずらわしさがありません。

⚠注意

連続排水する場合は、排水用ホースの配管処理を確実に行ってください。

正しく配管されていないと家財をぬらしたり、感電や漏電・火災の原因となることがあります。

保管後の使い始めや長時間連続して使うときは、特にフィルターや排水用ホースなどを定期的に点検してください。

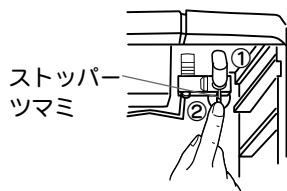
過熱や漏水の原因となることがあります。

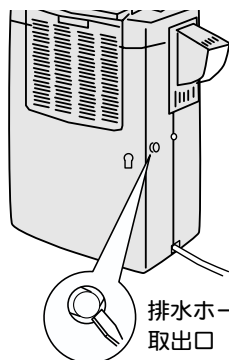
除湿機本体や排水用ホースの周囲温度が氷点下になる場合は使わないでください。

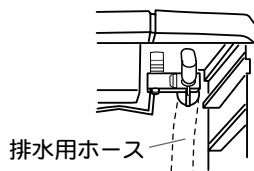
ホース内部の水が凍結し､排水が不完全になり室内にこぼれ家財などをぬらしたり、感電や漏電・火災の原因となることがあります。

連続排水するときは､必ず運転を停止し､電源プラグをコンセントから抜き､次の順序で行ってください｡

●用意するもの…排水用のホース（市販のビニールホース）
長さ：除湿機から排水場所までの長さ＋約30cm、太さ：内径15mm、外径20mm以下

1 排水口を開ける

●タンクを取り出し、排水口をふさいでいるストッパーのツマミを奥方向に押しながら左方向に止まるまで移動させます。
●連続排水をやめ、通常のタンク排水に戻すときは、ストッパーのツマミを奥方向に押しながら右方向に止まるまで移動させます。ストッパーが排水口をふさいでいることを確認してください。

2 排水ホース取出口を開ける

●本体側面の排水ホース取出口のふたを外します。
●細めのマイナスドライバーなどをすきまに差し込んで、手前側に落とすようにして取出口ふたを取り除いてください。

3 排水用ホースを取り付ける

●排水用ホースを排水ホース取出口に入れ、排水口にしっかりと根元まで差し込みます。

4 タンクを入れる

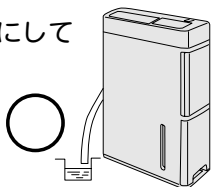
●タンクを入れないと運転できません。

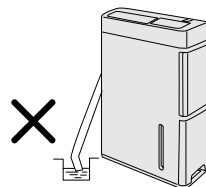
5 定期的にホース内の詰まりや外れがないことを確認する

●ホース内が詰まっていたり、外れていたりすると、除湿した水がこぼれて家財などをぬらす原因になります。

排水用ホースの配管のしかた

よい例

●下がり勾配になるようにしてください。

悪い例

●途中で折れ曲がっている。
●ホースの先が水につかっている。
●排水ホース取出口より上がり勾配になっている。

※試運転を行い確実に排水されることを確認してください。

お手入れのしかた

⚠警告

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないこと

感電の原因となります。

⚠注意

掃除をするときは運転を停止し、電源プラグを抜いてください。

ケガや感電の原因となることがあります。

⚠注意

タンクのフロートレバーを外さないでください。

フロートレバーを外すと、運転しなくなったりタンクの水が室内にこぼれて家財などをぬらしたり、感電や漏電の原因となることがあります。

日常のお手入れ

本体

柔らかい布でから拭きする。

- 汚れがひどいときは、かたく絞った布で拭き取ってください。（操作部は水を使わず、からぶきしてください）
- ベンジン・シンナー・クレンザーなどを使用すると、変形したり割れたりすることがあります。
- 化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしておきますと、変質したり表面が変色したりすることがあります。

タンク

1 タンクを本体から引き出し、タンクカバーを外して内側を水洗いする。

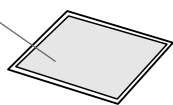
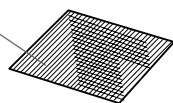
*フロートレバーは外さないでください。

2 外側の水をふき取り、タンクカバーを取り付けてから本体に取り付ける。

- タンクをタワシなどで強くこすると傷がつきます。

２週間に１回程度

*フィルターが目詰まりすると除湿能力が低下します。

1 背面カバーを取り出し、フィルター押さえを外し、空気清浄フィルター・背面フィルターを取り出す

2 側面カバーを外し、本体から側面フィルターを外す

3 背面フィルター、側面フィルターは表面のホコリを掃除機で吸い取るか軽くたたいてホコリを取る

- 汚れがひどいときは、うすめた中性洗剤で洗ってすすぎ、乾燥させてください。

4 空気清浄フィルターのホコリを軽くたたいて取る

お願い

- 空気清浄フィルターは洗わないでください。洗うと効果がなくなります。

5 お手入れ後は、元通りに取り付ける

（☞8、11ページ）

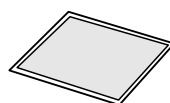
- 空気清浄フィルターがフィルター押さえからはみ出したり、たるんだりしないように確実にセットしてください。

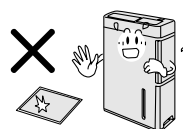
空気清浄フィルターの交換（6ヵ月に1回程度）

交換時期の目安

●空気清浄フィルターの寿命は、お部屋の広さ、喫煙量、運転時間により異なりますが、約6ヵ月です。空気清浄フィルターの色が､背面カバーに貼り付けてある交換時期を示すラベルと同じ程度の色になったら、6ヵ月以内でも新しいフィルターと交換してください。

交換用のフィルター

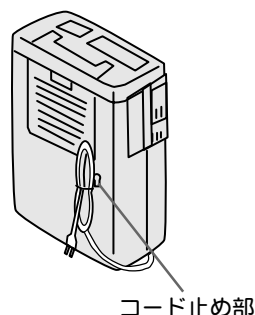
●お買い上げの販売店でお求めください。
＊別売品…空気清浄フィルター形名：AD-F1（部品番号：S3R3000003）

お願い

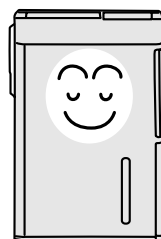
●丸めたり、破ったりしないでください。使用できなくなります。
●ポリ袋から出した後は、放置しないでください。空気清浄効果が低下します。

長期間使用しないとき

1 電源プラグを抜き、電源コードを束ねて、本体背面のコード止め部に掛ける

2 タンクの水を捨て､拭いてから元通りに取り付る

3 フィルターを掃除する

4 直射日光の当たらない場所に必ず立てて保管する

お願い

●横倒しにして保管しないでください。故障や異常音の原因となります。

故障かな？と思ったときは

●修理を依頼される前に次のことをもう一度お調べください。

このようなとき	お調べいただくこと	直し方	参照ページ
運転しない	ご家庭のブレーカーがおちたり、ヒューズが切れていませんか。	ブレーカーを入れ直す、またはヒューズを直してください。	—
	電源プラグがコンセントから外れていませんか。	電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。	12
	タンクが満水になっていませんか。	タンクの水を捨ててください。	10
	タンクが正しく入っていますか。	タンクを正しく入れてください。	10
	吹出口フラップ（ふた）がふさがれていませんか。	必ず吹出口フラップ（ふた）または、スポット乾燥フラップを開いて運転してください。	10
除湿量が少ない	フィルターが汚れていませんか。	フィルターのお手入れをしてください。	16
	吸込口や吹出口フラップ（ふた）がふさがれていませんか。	吸込口や吹出口フラップ（ふた）をふさいでるいものを取り除いてください。	5
	空気清浄運転になっていませんか。	自動除湿、押入除湿、衣類乾燥／スポット乾燥運転にしてください。	13
運転音がうるさい	設置が悪く本体がガタガタしていませんか。	丈夫で水平な場所でお使いください。	3
スポット乾燥運転時、除湿運転が止まる	周囲の温度が高くなっていませんか。	温度が下がると自動的に除湿運転します。	13
洗濯物がなかなか乾かない	洗濯物に風が当たっていますか。	洗濯物が風に当たるようにしてください。	7
	室温が低くなっていませんか。	室温が低い場合は乾きにくくなります。	6

次のような場合は、故障ではありません。

現象	理由
運転中、ときどき止まる	●除霜中です。除霜が終わるまでしばらくお待ちください。（☞6ページ）
除湿量が少ない	●部屋の温度が低いと除湿量が少なくなります。（☞6ページ） ●自動除湿運転中に部屋の湿度が60％以下になり、除湿運転を停止したためです。（☞13ページ）
なかなか適湿にならない	●お部屋が広すぎませんか。（☞19ページ） ●窓や出入口の開閉が多くありませんか。（☞13ページ） ●石油ストーブなど水蒸気の出るものを使っていませんか。
運転すると部屋が臭うことがある	●壁やじゅうたん、家具、衣類などにしみ込んでいる臭いが出てくるためです。
運転開始時または運転状態を切り換えたときなどに、本体内部でシュルシュル・ゴーゴーという音、または金属音がする	●冷媒の循環が安定するまで冷媒の音が出ることがあるためです。
タンク内に水または水の蒸発したあとがある	●工場での除湿テストによる残り水、または蒸発したあとです。
ブザーが鳴る	●タンクが満水になるとブザーでお知らせします。（☞12ページ）

●以上のことをお調べになり、それでも直らない場合は、電源プラグを抜いてお買上げの販売店または当社サービス窓口にご相談ください。

仕様

形名		AD-100GS		AD-80GS	
電源		単相100V　50／60Hz共用			
除湿能力		9.0／10.0 L／日		7.1／8.0 L／日	
消費電力		240／250W		200／210W	
除湿可能面積の目安	木造	50Hz	11畳（19m²）	50Hz	9畳（15m²）
		60Hz	13畳（21m²）	60Hz	10畳（17m²）
	コンクリート	50Hz	23畳（38m²）	50Hz	18畳（30m²）
		60Hz	25畳（42m²）	60Hz	20畳（33m²）
	プレハブ	50Hz	17畳（29m²）	50Hz	14畳（23m²）
		60Hz	19畳（32m²）	60Hz	15畳（25m²）
タンク容量		約3.8Lで自動停止			
質量		9.7kg		9.0kg	
外形寸法		幅36.0×高さ50.5×奥行16.0cm（最大寸法　幅36.5×高さ50.5×奥行16.7cm）			
使用可能室温		1℃～約40℃			
付属品		空気清浄フィルター（1個）			

●除湿能力は室温27℃、相対湿度60％を維持する室内で運転した場合の１日当たりの除湿量です。
●除湿可能面積の目安は、JIS（日本工業規格）に基づいた数値です。
●／で示されている数値は左が50Hz、右が60Hzです。その他は50Hz、60Hz共通です。

保証とアフターサービス

保証書

お買上げの際に、所定事項が記入されている保証書を販売店より必ずお受け取りください。保証書がありませんと、無料修理保証期間でも代金を請求される場合がありますので、大切に保管してください。

保証期間

●保証期間はお買上げの日から１年間です。ただし、冷媒回路部品については３年間です。冷媒回路とは圧縮機、蒸発器、凝縮器、機内冷媒配管です。なお、空気清浄フィルターは消耗品ですので、保証期間内でも有料とさせていただきます。
●無料修理保証期間中に故障が起きた場合は、保証書をご提示のうえ、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。詳しくは、保証書をご覧ください。

補修用性能部品の保有期間

●当社は、除湿機の補修用性能部品を製造打切り後、８年保有しています。
●補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

保証期間経過後の修理

●保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。当社は販売店からの注文により補修用性能部品を販売店に供給します。

ご連絡いただきたい内容

●品名…除湿機
●形名…AD-100GSまたはAD-80GS
●故障の状況…できるだけ詳しく
●お買上げ年月日…保証書に書いてあります。
●お名前、ご住所
●訪問ご希望日…ご都合の悪い日も

愛情点検

長年ご使用の除湿機の点検を！

このような症状はありませんか？
●除湿機本体が異常に熱い。
●電源コード、電源プラグ、コンセントが異常に熱い。
●通電中にこげ臭いニオイがする。
●その他の異常や故障がある。

ご使用の中止
故障や事故防止のため、すぐに運転を停止して電源プラグを抜き、お買上げの販売店または当社サービス窓口に点検・修理をご相談ください。

全国サービスネットワーク

修理・お取扱い・お手入れなどのご相談は、まずお買上げの販売店へお申し付けください。転居や贈答品などでお困りの場合は、最寄りの当社サービスセンターへご相談ください。

テレフォンサービス　☎044（857）3000　☎0723（32）3841

URL　http：／／www.fg-cs.co.jp

北海道地区

●サービスコールセンター札幌

北海道全域
☎　011（251）1858（代）
FAX　0120-070-220（ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ）

北海道サービスセンター
☎011（241）4622（代）　〒060-0007 札幌市中央区北7条西13丁目9番地の1笹本ビル

東北地区

●サービスコールセンター仙台

青森・秋田・岩手・宮城・山形・福島地区
☎　022（239）5233（代）
FAX　0120-070-220（ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ）

仙台サービスセンター
☎022（239）5106（代）　〒983-0034 仙台市宮城野区扇町3丁目5番5号

サービスステーション
- 青森　☎0177（38）1371（代）　〒030-0131 青森市問屋町2-11-17
- 盛岡　☎019（638）5130（代）　〒020-0891 岩手県柴波郡矢巾町流通センター南3丁目9番5号
- 秋田　☎0188（67）1281（代）　〒010-0972 秋田市八橋田五郎1-12-51
- 山形　☎023（633）2611（代）　〒990-0071 山形市流通センター2丁目11-5
- 郡山　☎024（922）5570（代）　〒963-8851 郡山市開成2丁目37番23号

首都圏地区

●サービスコールセンター東京

東京地区
☎　03（3856）6091（代）
FAX　0120-070-220（ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ）

静岡・神奈川・埼玉・千葉・茨城・山梨・群馬・栃木・長野・新潟地区
☎　044（861）7700（代）
FAX　0120-070-220（ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ）

東京第一サービスセンター
☎03（3864）9331（代）　〒111-0051 東京都台東区蔵前4丁目18番6号蔵前柴田ビル1～2階

大宮サービスセンター
☎048（668）4812（代）　〒330-0031 大宮市吉野町2丁目202番地1号

柏サービスセンター
☎0471（67）7163（代）　〒277-0023 柏市中央1丁目9番2号

サービスステーション
- 千葉　☎043（266）6151（代）　〒260-0843 千葉市中央区末広5丁目11番9号
- 宇都宮　☎028（662）8221（代）　〒321-0912 宇都宮市石井町2578番地
- 高崎　☎027（328）0711（代）　〒370-0831 高崎市新町6番19号
- 新潟　☎025（271）2251（代）　〒950-0863 新潟市卸新町1丁目842番地28

東京第二サービスセンター
☎0422（53）6709（代）　〒180-0014 武蔵野市関前3丁目15番10号秋山ビル1階

横浜サービスセンター
☎045（944）3900（代）　〒224-0007 横浜市都筑区荏田南5丁目18番53号

サービスステーション
- 多摩　☎0426（36）5697（代）　〒192-0914 八王子市片倉町311-1リーベ片倉1階
- 松本　☎0263（27）3246（代）　〒390-0843 松本市高宮南8丁目12番地松本丸和ビル1階
- 静岡　☎054（247）3411（代）　〒420-0804 静岡市竜南3丁目17番22号
- 浜松　☎053（464）0068（代）　〒435-0048 浜松市上西町35-5

中部地区

●サービスコールセンター大阪

愛知・岐阜・三重・富山・石川・福井地区
☎　0723（32）3311（代）
FAX　0120-070-220（ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ）

名古屋サービスセンター
☎052（775）1847（代）　〒465-0028 名古屋市名東区猪高台1丁目1315番地

金沢サービスセンター
☎076（291）2354（代）　〒921-8014 金沢市糸田1丁目71番地

サービスステーション
- 三重　☎059（232）7407（代）　〒514-0102 津市栗真町屋町1709番地

近畿地区

●サービスコールセンター大阪

大阪・京都・和歌山・奈良・兵庫・滋賀地区
☎　0723（32）3311（代）
FAX　0120-070-220（ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ）

大阪サービスセンター
☎06（6304）1593（代）　〒532-0012 大阪市淀川区木川東2丁目2番10号

松原サービスセンター
☎0723（31）9281（代）　〒580-0004 松原市西野々2丁目1番45号

サービスステーション
- 京都　☎075（681）2721（代）　〒601-8342 京都市南区吉祥院東前田町6番地

中国・四国地区

●サービスコールセンター大阪

広島・岡山・鳥取・島根・山口・香川・徳島・愛媛・高知地区
☎　0723（32）3311（代）
FAX　0120-070-220（ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ）

広島サービスセンター
☎082（503）5118（代）　〒733-0034 広島市西区南観音町17番9号

高松サービスセンター
☎087（885）1111（代）　〒761-8084 高松市一宮町258番の1

サービスステーション
- 岡山　☎086（244）4217（代）　〒700-0975 岡山市今1丁目13番33号
- 松江　☎0852（21）9014（代）　〒690-0015 松江市上乃木9-2-17シェルブラン102
- 松山　☎089（934）0857（代）　〒790-0952 松山市朝生田町7-1-32

九州地区

●サービスコールセンター福岡

福岡・大分・佐賀・長崎・熊本・宮崎・鹿児島・沖縄地区
☎　092（542）0500（代）
FAX　0120-070-220（ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ）

福岡サービスセンター
☎092（552）1435（代）　〒815-0031 福岡市南区清水2丁目9番29号

サービスステーション
- 北九州　☎093（921）4572（代）　〒802-0064 北九州市小倉北区片野4丁目3-18木村ビル1階
- 長崎　☎095（837）8246（代）　〒851-0134 長崎市田中町1235-2
- 大分　☎0975（58）1524（代）　〒870-0907 大分市大津町1-14-2
- 熊本　☎096（360）3981（代）　〒862-0913 熊本市尾の上4丁目11-47号ミヒロビル
- 鹿児島　☎099（254）6505（代）　〒890-0073 鹿児島市宇宿3丁目17番13号

※住所・電話番号は変更になることがありますのでご了承ください。

（平成13年4月現在）

株式会社 富士通ゼネラル
〒213-8502　川崎市高津区末長1116番地